

ノリ養殖環境速報 KO-02-03号 (大阪湾)

発行 令和3年 2月 8日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

2月5日に行った調査の結果をお知らせします。
 水温は8.8~11.5°Cで、湾全体で昨年同期より1°C程度低めです。陸水の影響を受ける湾奥部では水温、塩分ともに低く、湾の南西部でいずれも高くなっています。栄養塩は、窒素(DIN)が神戸市地先で2.4~2.6 $\mu\text{g-at/L}$ 、淡路東浦地先で1.8~1.9 $\mu\text{g-at/L}$ 、リンは神戸市地先で0.39~0.41 $\mu\text{g-at/L}$ 、淡路東浦地先で0.31~0.40 $\mu\text{g-at/L}$ となっており、いずれも前回調査(1/26)よりやや上昇しています。珪藻プランクトンは、スケルトネマが湾奥から大阪府沿岸にかけて多くみられますが、その他の海域ではほとんどみられません。また、コスキノディスクス、ユーカンピアは湾全体でほとんどみられず、その他の小型珪藻も非常に少ない状態です。
 (次回は2月18日頃発行の予定です)



